



前略研修会より

日時：令和4年12月8日（木）14：00～15：30

場所：兵庫区医師会会議室、オンライン（ZOOM）



第12回兵庫区在宅医療スキルアップセミナー 39名参加（会場11名・オンライン28名）

講演 プレずに答えられますか？～在宅医療一皮膚科編～

講師 辻 正孝先生（辻クリニック院長）

内容 ○疥癬トンネルは見える？

→心眼で診るというよりセロハンテープで鱗屑を顕微鏡で確認する方が診断は早い。

○往診で使える皮膚科の基礎知識→皮膚の環境を把握⇒皮疹の知識を増やす

皮膚科医は常に表面を見ながら、深さを判断している。

*** 湿疹・蕁麻疹について** 湿疹：外的刺激（擦れ、乾燥、過度の蒸れ、紫外線等）による表皮の非感染性炎症
蕁麻疹：体温調節の異常

*** アトピー性皮膚炎とは…** 一次刺激 + 感作抗原湿疹

[他科で診てはいけない3パターン]

- ・日常的に感作抗原に暴露されて隔離不能なケース→入院などで感作抗原から隔離し治療要す
- ・半年以上の痒疹併発 →ステロイドの内服薬長期使用で皮膚が薄くなると治癒困難になる
- ・重度の皮膚萎縮または緑内障・糖尿病などによりステロイド継続不可能なケース

*** 薬疹について**

服薬した薬が血液を介して散らばり、そこで炎症を起こすため、全身に均一に発疹が出て1週間くらい消えない。部分的に出ることはない。*最も多いのはてんかんの薬（変更時等）

*** うっ滞性皮膚炎について** 高齢者に多い。下肢の内側の静脈があるところに起こりやすい。

治療法：下腿の筋力をつける。（ヒラメ筋の筋力をつけて血流をよくする）

膝の高さまで、足をあげておく。（膝裏の大腿静脈まで血液を戻すと全身に戻せる）30分/回

*** 褥瘡** ・発生機序：固い床やベッドに皮膚が圧迫されて起こる虚血性変化 “注意数秒、褥一生”

・対処法：5cmくらい厚みのある低反発マットを敷くだけでも効果的

→除圧がすべて（ベッドの下に手を入れて底付きしていないか確認）

外用剤の適正使用→成分はあまり関係ない。いかに水分・湿度を調節するかがポイント

○陥入爪（巻き爪） ○爪切りの仕方（肥厚した爪の場合） ○魚の目

○急を要する皮膚疾患→糖尿病性ガス壊疽など→ERへ ○往診のタイミング→できる限り写真などで代理受診を！

アンケートより

- ・湿疹、蕁麻疹のお話、写真を見せて頂いた後、薬疹について教えて頂き 違いが見えたように思います。乾燥・ムレ、摩擦、皮膚の温度、着衣、圧力 等の観察が大変重要であることがわかりました。（薬剤師）
- ・湿疹と疥癬の見分け方や対処方法などが分かりやすかった。（訪問看護師）
- ・特に褥瘡について理解を深めることができました。辻先生に写真での診断をお願いしたこともあり、とても助かりました。衣類やマットレスの選び方も大事なことであったと学びを深めました。（ケアマネジャー）

次回研修会のご案内

令和5年 1月 26日（木）開催

開催方法：兵庫区医師会会議室＋オンライン（ZOOM）

第2回兵庫区 **魅!** 在宅看取り塾 **GO!** 訪問看護師の視点がよくわかる！「在宅看取りと多職種連携」

講演「最期まで自宅で過ごしたい～家族を含めた多職種との関わり～」

講師 藤永 恵子氏（訪問看護ステーションめぐみ 管理者）

訪問看護師の視点を理解して連携に役立てませんか？

ケースから在宅看取りと多職種連携が学べます。

WEBカメラ・マイク無しで参加できます

連携がうまくいくように
大切にしていることは？

他職種に期待する
ことはどんなこと？



申込QRコード

兵庫区医師会 オーラルフレイル改善プログラム支援事業とは・・・

兵庫区歯科医師会の地域保健委員会が中心となり、**区内の介護保険施設等に出向き**、施設利用の高齢者のオーラルフレイル改善に取り組む事業です。

(兵庫県歯科医師会の『令和4年度包括的フレイル対策推進事業におけるオーラルフレイル改善プログラム支援事業』の一環)



実際にどうやってオーラルフレイルを改善するの？

兵庫区内のデイサービス事業所にて

- ① **オーラルフレイル気づきチェック票**による事前問診
- ② **舌圧測定**をする
- ③ **口腔乾燥検査**をする

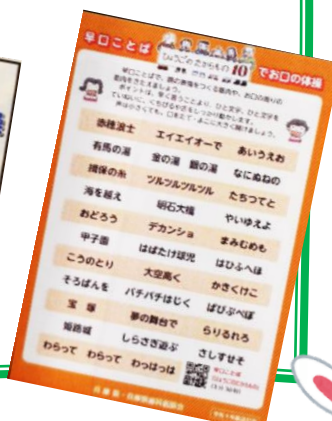
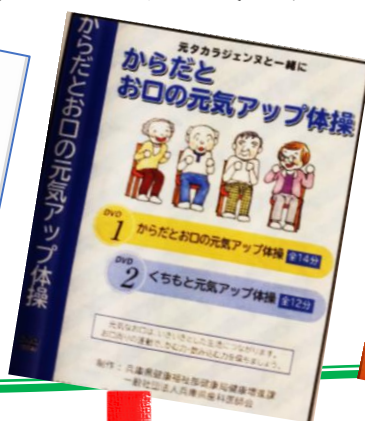
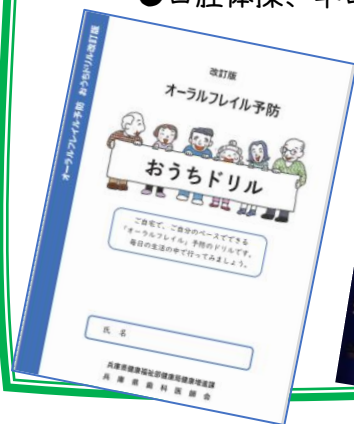


問診・計測の結果、約2/3の方がハイリスクとなりました。

ハイリスクとなった方へは

自宅でトレーニングできるようにレクチャーします

- おうちトレーニング、配布教材の活用
- 口腔体操、早口ことば等の指導 (集団で可能な場合)



そして **2 回目**の問診・再計測 → 評価

👑 **オーラルフレイル改善へ**



復習です オーラルフレイルとは・・・

- ◎ 口腔機能の軽微な低下や食の偏りなどを含み、身体の衰え (フレイル) の一つです。
- ◎ 健康と機能障害との中間にあり可逆的。早めに気づき適切な対応をすることでより健康に近づきます。
- ◎ 始まりは、滑舌低下、食べこぼし、わずかなむせ、噛めない食品が増える、口の乾燥等ほんの些細な症状であり、見逃しやすく、気が付きにくいという特徴があります

①オーラルフレイル気づきチェック票

実施日 令和 年 月 日 () □1回目 □2回目 □3回目

会場名 市・町

名前 年齢 歳 □男 □女

おたずね ※現在のおあなたのことで、あてはまることに○をつけてください

質問	よくある	時々	めったにない
1 □が乾きやすい	1	2	3
2 舌がもつれる (しゃべりにくい)	1	2	3
3 食べこぼす	1	2	3
4 飲み込むのが食べにくい	1	2	3
5 お茶や汁物でむせる	1	2	3
6 食べ物が口の中に残る	1	2	3
7 寝る前は、ていねいに歯をみがく (ていねいに入れ歯を洗う)	3	2	1
8 おしゃべりする、笑うことが多い	3	2	1
9 入れ歯を使っている	はい		いいえ
10 かかりつけ歯科医がある	はい		いいえ
11 現在の自分の歯の本数 (取りはずしができる入れ歯を除く)		本	
合計点数		点/24点	

※担当医記入欄 お口の能力アップ教室対象者 □はい □いいえ

兵庫区・兵庫区歯科医師会 R3年度版



待機時間に口腔体操を実施



診査と同時進行で歩行機能訓練を実施 (紙皿を使って)



オーラルフレイル改善プログラム支援事業へ関するお問い合わせ
きむら歯科医院 電話576-0305



「兵庫区地域ケアネットワーク定例会」の秘密 ⑤



令和5年1月21日(土) 14時から兵庫区地域ケアネットワーク定例会が
兵庫区役所2階 大中会議室で開催されました。
今年度の兵庫区地域ケアネットワーク定例会のテーマは「**場をつなぐ**」です。
担当は兵庫区居宅介護支援事業所部会です。

「場をつなぐ～地域とのかかわり～」 ～民生委員のアンケートから見えるもの～



第1部 ケアマネジャーと地域

1. ケアマネジャーが「地域とつながること」がなぜ必要?

①アセスメント業務の一環として

社会活動への参加意欲・社会との関わりの変化等、社会との関わりについてアセスメントを行っている。また、ケアプランには介護保険のサービス以外の地域住民による自発的な活動によるサービス等の利用もケアプランに位置付けるよう努めなければならない。

②社会資源の発掘

主任ケアマネジャーの役割として「支援者支援」と「地域づくり」がある

③災害等など緊急時の協力者

夜間・休日・災害時には必ず地域の手が必要になる。

→普段からのコミュニケーションが地域に根付く支援へつながっていく。

(T T) 地域とつながる時の課題となるのが「個人情報の保護」と「守秘義務」ですが・・・

2. 「個人情報」「守秘義務」と地域の関わり

「個人情報とは?」「個人情報の取り扱い」「個人情報取り扱いの例外」について詳しくわかりやすく丁寧にご説明いただきました。

3. 民生委員など地域住民とケアマネジャーが連携した事例を通して見えてきたこと 3事例紹介

日常的に相談などができる関係性にある。(あんしんすこやかセンターと民生委員などの関係)

あんしんすこやかセンターとケアマネジャー間の情報共有や連携ができています。

ケアマネジャー自身も地域住民と顔なじみの関係性ができれば連携がスムーズにできる。

(資料には民生委員・友愛訪問ボランティア・自治会長・近隣住民・大家さん・喫茶店等と連携しながら支援を行っている11件の事例紹介がありました。)

第2部 民生委員のアンケート結果からみんなで考えよう!

民生委員のイメージや仕事についてよく分かっていなかったという意見が挙がっていました。

連携をとっていきたい、その方法を知りたい等、地域とつながりたいと思われる方が多くおられ、これから先つながりがだんだんと増えていきそうな、背中を押されたようなグループワークでした。

居宅介護支援事業所部会の皆さまが地区ごとに開かれる民生委員の会議へ行かれ、協力依頼されたアンケートの結果(12地区、132名)からは、地域の要望や専門職が地域に対してできること、つながるためのヒントをたくさんいただきました。

次回の兵庫区地域ケアネットワーク

日時: 3月25日(土) 14時～

場所: みなとがわホール(兵庫区役所2階)

※兵庫区地域ケアネットワークとは・・・介護保険法の施行等新たな制度環境の中で、①保健・医療・福祉サービス事業に関わるものが、相互の協力関係を確保し、②各種サービス事業、地域の保健・医療・福祉活動、及び行政施策などに関する情報を共有し、③サービスの質的向上とサービス利用調整機能の向上を目指し、関係者による横断的連携のもと、地域包括ケアシステムの構築を図ることを目的とし、賛同する関係団体等によって構成されています。

※兵庫区地域ケアネットワーク定例会は、地域ケアネットワークに所属する関係団体が2か月に1回開催している研修会です。

研修会開催予定

開催予定日時	場所	テーマ
R4. 1月26日（木） 14時～15時30分	兵庫区医師会会議室 オンライン 申込 QRコード 	第2回 訪問看護師の視点がよくわかる！ 「在宅看取りと多職種連携」 講演「最期まで自宅で過ごしたい ～家族を含めた多職種との関わり～」 講師 藤永 恵子氏（訪問看護ステーションめぐみ 管理者）
R5. 2月16日（木） 18時～19時30分	兵庫区医師会会議室 オンライン  申込 QRコード 	令和4年度兵庫区多職種交流会 講演「病院と在宅の連携を促進するために ～病院の看護管理者の立場から、地域で活動する専門看護師の立場になって気づいたこと～」 講師 藤原 由佳氏（訪問看護ステーションあさんて・はな）

「兵庫区医療介護サポートセンターって何？」と思われる方々へ

医療介護の専門職の皆さまからのお問い合わせやご相談に対応しています。



先月にはこんなお問い合わせがありました。

以前かかっていた歯科医院に電話が繋がらない・・・
⇒ 閉院されたことを確認して、お伝えしました◎

お気軽にお電話ください
078-575-5711



Hyogoku三択クイズ 三択王にぶれはなま！！

1. 大開通にある伊丹市のマンホールのふたはどれ？

A.



B.



C.



2. 兵庫城跡の石碑にある「最初の〇〇〇〇の地」とは？

A. 神戸市役所

B. 兵庫県庁

C. 兵庫区役所

答え 1. C

神戸新聞NEXTの記事によると、大開駅周辺は阪神・淡路大震災の被害が大きく、大規模な復旧工事が行われたことで、神戸市のふたが不足し、施工業者が伊丹市のふたを仮置きした可能性が高いということです。 Aは岩手県釜石市（寅） Bは秋田県美郷町（卯）

2. B 1868（慶応4）年5月23日 兵庫県誕生とともに県庁が置かれました。（現在の兵庫区中之島）
初代兵庫県知事の伊藤博文は27歳の若さで就任しました。

兵庫区医療介護サポートセンターは、医療、介護、福祉の関係者の皆さまからの在宅医療に関するお問い合わせ・相談への対応や、各種の研修、市民の方への在宅医療・介護に関する普及啓発などの業務を行っております。
医療・介護・福祉関係者の皆様、お気軽にお問い合わせください。

兵庫区医療介護サポートセンター コーディネーター：青山・藤本

受付時間：月～金曜日（祝日・年末年始を除く）電話：078-575-5711 FAX:078-575-5712

兵庫区医療介護サポートセンター： <https://kobe-iks.net/area/hyogo>



神戸市医療介護サポートセンター
ホームページQRコード